

平成 28 年度第 9 回青森市子ども会議開催概要

- 1 日時 平成 28 年 9 月 11 日（土） 9 時 30 分～12 時 00 分
- 2 場所 青森市総合福祉センター2 階 集会室
- 3 出席者 平成 28 年度青森市子ども会議委員 13 名（欠席者 19 名）
平成 28 年度青森市子どもサポーター0 名（欠席者 4 名）
事務局 4 名
- 4 活動内容 ・子どもの権利の日イベントについて
・身の回りの興味・関心のあることをテーマとした活動について
- 5 開催概要

今回の子ども会議は、11 月 20 日（日）に開催予定の青森市子どもの権利の日イベントに向けて、毎年子ども会議委員が考案しているイベントタイトルとプログラム案についての話し合いなどを行いました。

市では、青森市子どもの権利条例に基づき、毎年 11 月 20 日を「青森市子どもの権利の日」とし、この日にふさわしい活動を行うこととしており、平成 25 年度から毎年イベントを開催しています。



昨年は開催日と会場の候補がいくつかあり、子ども会議委員で話し合っ決めていましたが、今年は 11 月 20 日がちょうど日曜日だったため、開催日はその日に決定。会場は去年と同じアウガ 5 階の AV 多機能ホールです。

最初に、イベントタイトルについて話し合いました。毎年子ども会議委員で自由に考えて決めているこのイベントタイトル。ちなみに、過去のタイトルは次のとおりです。

青森市子どもの権利の日イベント 過去のイベントタイトル

- ・平成 25 年度 『みんなで知ろう！子どもの権利 ～いつ知るの？今でしょ！！～』
- ・平成 26 年度 『FOR CHILDREN ～子どもにできること～』
- ・平成 27 年度 『FOR CHILDREN ～手に入れよう！自分たちの理想のまちを～』

ご覧のとおり、『FOR CHILDREN～』というタイトルが 2 年連続で採用されています。話し合いを始めてすぐ、一人の子ども会議委員から「今年も『FOR CHILDREN』は残して、サブタイトルを変えよう。」という意見が出ました。他の委員も賛成し、全員でサブタイトルを考えることにしました。そして、ベテラン子ども会議委員の意見が採用され、今年のイベントタイトルは、

『FOR CHILDREN ～小さなことからはじめよう～』

に決定しました！

続いて、イベントのプログラムについて話し合いました。夏休み期間中からグループ活動を行っている「子どもにやさしいまちづくりに向けた私たちからの意見提案」は、イベントで行うこ

とが決まっていますが、もうひとつのプログラムについて、何をしようか考えました。ちなみに昨年は、ゲームを通じて子どもの権利を学んでもらう「子ども会議版脱出ゲーム」を行いました。

今年から参加している子ども会議委員にとってはイベントのイメージが掴めず、なかなかプログラム案が出ませんでした。

そんな中、『子どもの権利』をテーマにしたクイズを出して、お客さんと意見交換ができる劇をやりたい!』と言ったのは、またしても先ほどのベテラン子ども会議委員。実は一昨年のイベントでも同じような子どもの権利に関する劇を行っていて、それを新しくアレンジして発表したいとのこと。

他の子ども会議委員もこの意見に賛同し、今年は「子どもの権利に関する劇・意見交換」を行うことに決定しました。ということで今年は、

【プログラム】

- 1 開会
- 2 主催者あいさつ
- 3 子どもにやさしいまちづくりに向けた私たちからの意見交換
- 4 子どもの権利に関する劇・意見交換
- 5 主催者からの感想
- 6 閉会

という流れでイベントを開催することになりました。

続いて、イベントの開催へ向けての準備を行うため、

- ①「作品作成グループ」(イベントチラシやポスター作成、普及啓発に関する作品の作成など)
 - ②「企画運営グループ」(イベント全体の司会進行やシナリオの作成、劇シナリオの作成など)
- の2つに分かれることにしました。

参加するグループを決めた子どもたちは、早速各グループで集合し、今後の動きについて話し合っ

ていました。今回会議に不参加の子ども会議委員も多かったため、次回以降でイベント全体の準備を本格的にスタートさせることにしました。



「身の回りの興味・関心のあることをテーマとした活動」も行う予定でしたが、イベント内容の話し合いで時間を使ってしまったため、この日はこれで終了しました。

次回の会議は9月22日(木・祝)、引き続きイベントの準備活動などを行う予定です。